

## 関東森林研究第77卷投稿チェック表

投稿の際に提出していただく必要はありませんが、原稿受付が円滑に進むよう、投稿前に本表を利用して原稿を十分に確認してから投稿してください。

### 原稿用紙と一般的な注意事項

- 「77卷原稿テンプレート」を用いて作成した原稿である。
- 原稿が規定の枚数である。
- A4版(縦長、横書)用紙上に、余白を上下約30mm、左右約25mmとり、1行25文字(全角換算)、45行とし、縦2段組となっている。要旨は段組とせず、1行52文字となっている。
- 本文および要旨の文字については、英数文字はTimes New Roman、それ以外の文字はMS明朝とし、9ポイントで記載されている。
- 和文の場合、ひらがな、左横書き、新仮名遣いとし、学術用語以外は常用漢字を用いている。
- 要旨および本文中の句読点は、「。」、「」(いずれも全角)を用いている。
- 記号や単位として使う英数文字は半角を用いている。
- m、kg、mlなどの英数文字の単位の前には半角スペースを挿入している。
- 学名はイタリック体(斜体)となっている。
- 図・表を含めて原稿枠(余白は上下約30mm、左右約25mm)をはみ出していない。
- 原稿のファイルサイズは5MB以下となっている。

### 表題、著者および所属機関名(和文・英文)

- 継続研究(I)、(II)にしないで、個々の論文は独立した表題になっている。
- 表題および著者名、所属機関名等の書き方は「76卷原稿テンプレート」にならっている。

### 要旨とキーワード

- 論文には350字(速報は250字)以内の和文要旨がついている。
- 論文には200語以内の英文要旨がついている。
- 要旨中で図・表・文献を引用していない。
- 内容を表すキーワード(5語以内)がついている。論文では英キーワードもついている。
- 要旨とキーワードの間は1行あけていない。
- キーワードと本文の間は1行あけている。

### 本文

- 大見出しは、Iはじめに、II調査地の概況(材料と方法、調査方法)、III結果と考察、IVおわりに、のようにローマ数字(ピリオドなし)をつけ、太字になっている。ローマ数字の後には全角スペースを挿入している。文章は行をかえて書きはじめている。

□中見出しは1コマ下げ、1. 2. のように半角数字（ピリオドは全角）をつけ、太字になっている。

□それ以下の見出しは適宜、適切に秩序だって表記されている。

□文献の引用は、基本的に引用文献番号のみを（1）、（2,3）のように記述し、番号（半角数字）はイタリック体(斜体)になっている。

## 数式

□数式は本文途中に入れずに別行とし、全角1字分下げて書かれている。

□数式の変数はイタリック体(斜体)，単位は立体とし、数式が複数行にわたる場合でも混乱が生じないようになっている。

## 引用文献

□引用文献は著者名のアルファベット順（引用順は認めない）に記載し、頭に括弧付きで文献番号をつけ、文献ごとに行をかえてある。文献番号は立体である。

□英文の著者名は頭文字のみ大文字で記載している（例：Fisher JD, Horton M, Okuda S）。

□リスト中で使用する括弧、ピリオド、カンマ、コロンはいずれも半角になっている。括弧はその前後に、ピリオド、カンマ、コロンはその後ろに半角スペースを挿入している。

□誌名の略記法は和文、欧文ともに慣例（関東森林研究、日本森林学会誌等）にならっている。

□引用文献の巻、号については、巻に通しページがある場合は巻のみとし、通しページがないときは巻、号を併記している。単行本の場合は総ページもしくは引用ページと、出版名、出版社の所在都市を記載してある。ページ番号の最初と最後は半角ダッシュ（en dash）で結んでいる（半角ダッシュは、テンキーがある場合は「Ctrl」+「-」で、無い場合は、2013と入力して、2013を選択して「Alt」+「x」で変換）。

## 図および表

□図・表は引用文献の後ろにまとめて配置するか、本文中の適当な位置に挿入されている。文中に図表を挿入する場合は、図表があまり小さくならないようになっている。

□図は印刷時に鮮明であるとともに、モノクロ印刷でも判読できる。

□図の表題は図の下に、表の表題は表の上に、「図-1. ○○」、「表-1. ○○」のようにまず図表番号を振り、全角1字分あけて表題が書かれている。この際、番号の数字、ダッシュ(en dash)、ピリオドは半角とする。英語の図表の場合は、それぞれ見出しが「Fig. 1 ●」、「Table 1 ●」（番号数字の前に半角スペースを挿入し、番号の後ろにはピリオドを付けない）として始め、半角1字あけて表題が書かれている。図・表の表題の末尾には句点をつけていない。

□表題の文字の大きさは本文と同じであり、図・表の文字・数字の大きさは、本文の2/3より大きい。